

当初予算

問

町長初予算 重点施策は

つぶやき

町民のため、公約  
実現に期待!!



答

8つの挑戦で町づくり推進



質問者の動画が  
視聴できます。

いわね  
岩根

たまき  
環 議員



※写真はイメージです。

問 岩根議員

令和8年度当初予算において町長が重点を置いた施策は何か、またその施策に込めた考えと町政運営の方向性は。

答 町長

公約の8つの挑戦を踏まえ、子育て支援、移住・定住促進、産業振興、生涯学習拠点整備などを重点施策として編成した。新たな取組と既存施策を組み合わせ、「誰もが安心していつまでも住み続けたい」と思っ、活気と希望があふれる深浦町」の実現を目指す。

入浴施設整備  
状況は

『温泉施設整備の  
可否判断』

問 岩根議員

広戸地区の旧木造高校深浦校舎跡地の教室解体跡地周辺への小規模入浴施設整備の考えと、新たな温泉整備に伴うボーリング調査の実施についての検討は。

答 町長

温泉施設整備の実現性調査を行い、規模別の整備費や運営費を踏まえて判断する。なお、旧校舎跡地は用途制限により温泉施設の整備はできない。



# わか町のここが聞きたい

## 旧深浦校舎活用 グラウンドの活用は 『運動場の利活用を 推進』

### 問 岩根議員

グラウンド一般開放後の利用状況は。また、町外への周知やイベント活用、遊具整備、高齢者向けスポーツやドッグラン、多目的交流、冬季イベントなど多様な活用の考えは。

### 答 町長

グラウンドは主に陸上競技で活用され、野球利用は少ない。ペット利用は不可で、冬季イベントは天候により会場変更となった。今後はイベント等の活用を検討する。なお、遊具は屋内施設に整備するため、グラウンドへの設置は行わない方針である。



▲旧深浦校舎グラウンド

## コミュニティバス コミュニティバスの 利便性向上は 『安全を確保し柔軟 に対応』

### 問 岩根議員

高齢者等の移動手段の確保維持を目的としたコミュニティバスについて  
①路線別の利用状況と利用推移は。  
②冬季の通行環境に関する相談の有無は。  
③乗降場所の柔軟な対応の可否は。

### 答 町長

①令和5年度以降のコミュニティバス利用は、各路線とも概ね増加傾向にあり、特に岩崎線の利用が多い。全体では令和5年度1358人から令和7年度は約16310人の見込みで、累計は約44700人となる。  
②バス停までの通行に関する相談は寄せられていないが、大雪による寄せ雪の影響が考えられる。危険な場合は町へ相談するよう求める。  
③フリー区間は設けていないが、安全運行に支障がなければ季節を問わず柔軟に乗降対応している。



▲深浦本町地区を運行するコミュニティバス

## スマートフォンなどで手軽に一般質問などの録画映像がご覧になれます!

議会だより内に掲載しておりますQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問や町長の提案理由の説明、採決の様子動画が視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。

ただし、QRコードを読み取るためにはアプリが必要です。インストールされていない場合は、インストール後にご利用ください。

※QRコードとは、今やいたる所で見かけるようになった四角い白黒の点で構成されたマークで、読み取れば簡単にいろんな情報を知ることができます。

### 議会録画配信

YouTube (ユーチューブ) で録画配信を行っております。



YouTube  
「深浦町議会  
チャンネル」